

令和7年2月3日

件名 1. 公立大学連携事例発表会 2. 市内私立大学・短期大学連携事例発表会

標記の件について、下記のとおり開催しますので報告いたします。

高崎市では、産学連携を促進させると共に、大学生の地域貢献活動や新たなビジネスアイデアの展開を広く紹介し、地域経済の活性化、また地域産業の振興に貢献することを目的とした、大学連携事例発表会を開催します。

公立大学については、平成19年度から開催しており、今年度で18回目。

市内私立大学については、平成22年度から開催し、平成26年度から短期大学が加わり、市内私立大学・短期大学合同で開催しております。今年度で15回目。

詳細は別添資料をご覧ください。

- 日 時 1. 公立大学連携事例発表会
令和7年2月14日（金）13:00～16:00
2. 市内私立大学・短期大学連携事例発表会
令和7年2月18日（火）13:00～17:30

- 会 場 1. 高崎市産業創造館 多目的ホール（下之城町584-70）
2. 高崎商科大学・高崎商科大学短期大学部 1号館1階 大講義室
（高崎市根小屋町741）

- 定 員 1. 70名
2. 120名

参加費 無料

詳 細 別添資料（チラシ）のとおり

【本件に関する問い合わせ】

商工観光部産業政策課 産業創造館

電話:027-320-2808

～産学官連携・地域貢献活動による地域振興を目指して～

公立大学連携事例発表会

高崎市では、地域が抱える身近な課題に、大学と企業等が共同で取り組む産学連携を促進させると共に、大学が持つ知的資源、特に地域課題を解決するノウハウを広く紹介するため、前橋工科大学、高崎経済大学、群馬県立女子大学による合同事例発表会を開催します。

この発表会は、学生が地域貢献活動や新たなビジネスアイデアの展開を研究し、発表することにより、地域経済の活性化や地域産業の振興に貢献することを目的としています。

皆様のご参加をお待ちしています。

日 時:令和7年2月14日(金)13:00～16:00

場 所:高崎市産業創造館 多目的ホール

参加費:無 料 定 員:70名

参加を希望される方は、事前のお申込みをお願いいたします。

◎申込方法 裏面「参加申込書」に必要事項をご記入の上、FAXかメール、または電話で2月10日（月）までにお申込みください。

主 催 高崎市
共 催 前橋工科大学、高崎経済大学、
群馬県立女子大学、高崎商工会議所
後 援 経済産業省関東経済産業局、群馬県、
(公財)群馬県産業支援機構、
NPO法人北関東産官学研究会



◆問合せ・申込先

高崎市商工観光部 産業政策課産業創造館

〒370-0854 高崎市下之城町 584-70

高崎市産業創造館内 産学官連携室

TEL 027-320-2808／FAX 027-346-2140

E-mail : sansoukan@city.takasaki.gunma.jp

◎プログラム

【基調講演】 高崎経済大学 学長 水口 剛

【成果報告】

◇前橋工科大学

社会環境工学科からは、「地域連携による太田市金山地区の植樹計画の立案」と題し、ナラ枯れ被害のある金山地区の登山道再生計画の提案内容を発表します。

システム生体工学科からは、地方都市のデジタル化の一環として取り組んでいる「公共バスの自動運転に伴う緊急車両のマイクロフォンアレイを用いた音声による検出方式の開発」について発表いたします。

◇高崎経済大学

地域政策学部・黒川研究室は、昨年より北アフリカ・チュニジアを新たなフィールドにしています。今回の報告では、1940 年頃から柿栽培を続けてきたウェシュタタ地域における「柿の村」アップグレードプロジェクトについて報告します。柿加工技術の導入と加工品のブランディングを軸とした柿バリューチェーンの構築事業です。

◇群馬県立女子大学

文学部美学美術史学科の絵画・デザイン・アートマネジメントゼミ生が、①富士スバル（株）の経営理念をモチーフにした平面作品の制作、②JAF 群馬支部の交通安全活動をデザインで支援、③サントリー（株）商品のパッケージデザイン、④富岡市観光交流課とのアートを介した地域貢献活動の4つの事例について発表します。

【講 評】 高崎経済大学名誉教授 大宮 登

《参加申込書》

FAX 027-346-2140

産業政策課産業創造館 公立大学連携事例発表会係 行

氏 名	
住 所	〒 ー
連絡先	TEL () FAX ()

※ご記入いただいた内容は、本発表会に関する目的以外に利用いたしません。

～産学官連携・地域貢献活動による地域振興を目指して～

市内私立大学・短期大学連携事例発表会

高崎市では、地域が抱える身近な課題に、大学と企業等が共同で取り組む産学連携を促進させると共に、大学が持つ知的資源、特に地域課題を解決するノウハウを広く紹介するため、新島学園短期大学、高崎商科大学・高崎商科大学短期大学部、群馬パース大学、高崎健康福祉大学、上武大学、育英大学・育英短期大学による合同事例発表会を開催します。

この発表会は、学生が地域貢献活動や新たなビジネスアイデアの展開を研究し、発表することにより、地域経済の活性化や地域産業の振興に貢献することを目的としています。

皆様のご参加をお待ちしています。

日 時：令和7年2月18日(火)13:00～17:30

場 所：高崎商科大学・高崎商科大学短期大学部 1号館1階 大講義室

参加費：無 料 定 員：120名

参加を希望される方は、事前のお申込みをお願いいたします。

◎申込方法 裏面「参加申込書」に必要事項をご記入の上、FAXかメール、または電話で2月12日（水）までにお申込みください。

主 催 高崎市
共 催 新島学園短期大学
 高崎商科大学・高崎商科大学短期大学部
 群馬パース大学
 高崎健康福祉大学
 上武大学
 育英大学・育英短期大学
 高崎商工会議所
後 援 経済産業省関東経済産業局、群馬県、
 （公財）群馬県産業支援機構、
 NPO法人北関東産官学研究会



◆問合せ・申込先

高崎市商工観光部 産業政策課産業創造館

〒370-0854 高崎市下之城町 584-70

高崎市産業創造館内 産学官連携室

TEL：027-320-2808／FAX 027-346-2140

E-mail：sansoukan@city.takasaki.gunma.jp

◎プログラム

【基調講演】 高崎商科大学・高崎商科大学短期大学部
学長 築 雅之
社会連携センター長 前田 拓生

【成果報告】

◇新島学園短期大学

未就園の子どもと保護者を対象にした子育て支援活動である「チャイルド広場」と、キリスト教精神に基づき年に数回行われる学生・教職員を越えた交わりの場を提供するイベントである「わかちあいカフェ」について報告します。

◇高崎商科大学・高崎商科大学短期大学部

本学は、上信電鉄沿線の「地（知）の拠点大学」として、沿線地域の活性化および地域貢献活動に取り組んでいます。今回は企業連携(3.5本の矢プロジェクト)の事例として商品開発プロジェクトに関する発表、地域連携の事例として自治体との連携事業について発表します。

◇群馬パース大学

障がいのある方の困難は、障がいそのものではなく、社会の環境やそれを変えようとしな
い社会に原因があります。そうした社会を変え、全ての人が暮らしやすい「共生の街づくり」
に学生がチャレンジする「地域参加支援演習」の実践と成果について報告します。

◇高崎健康福祉大学

地域高齢者の健康支援を目的とし、前橋市内の老人福祉センターで保健師課程の学生によ
る健康教育を実施しています。高齢者の健康課題に合わせたテーマ選定、高齢期の特徴をふ
まえた教材作成から実践までの健康教育の企画・運営のプロセスについて報告します。

◇上武大学

トレーナー部は各種競技会での出場選手のケア、また硬式野球部は荒巻悠選手（巨人軍ド
ラフト3位）らが障がい者福祉施設で野球教室を行いました。柔道整復師を目指す学生の職
業意識高揚やハンディキャップをもつ方々から学んだスポーツの力などを発表します。

◇育英大学・育英短期大学

①学生主体の子育て支援活動に関する事例研究、②高齢者とのeスポーツコミュニケーション、③ぐんまと自然と私—子どもたちの『遊×食×音』を広めよう・・・、④小学校及び
中学校の体育行事へのボランティア活動の成果と課題を報告します。

【講 評】 高崎経済大学名誉教授 大宮 登

《参加申込書》

FAX 027-346-2140

産業政策課産業創造館 市内私立大学・短期大学連携事例発表会係 行

氏 名	
住 所	〒 —
連絡先	TEL () /FAX ()

※ご記入いただいた内容は、本発表会に関する目的以外に利用いたしません。